

2008年4月

報道各社各位

元参議院議員
斉藤 つよし

日米地位協定に関する米国大統領候補宛質問書について

連日のご奮闘に敬意を表します。

さて、昨年来この件では、2度お知らせしていますが、今回は別紙のように共和党での大統領指名候補となったマケイン氏・熾烈な戦いを展開中の民主党のオバマ氏・同クリントン氏・さらに、指名争いに残れなかった方達に再度の質問書を送付しました。

残念ながら、前2回どなたからもご返事ありませんが、最後まであきらめず取り組んでみたいと存じます。報道各社のご協力をいただければ幸いです。

国内では、過日の沖縄県の少女暴行事件や相次ぐ米兵による犯罪が起き、日米地位協定に関心が高まっています。日本の政局の動向もありますが、必ずや近く地位協定問題は日米交渉に載らざるを得ないでしょう。そのためにも、次期大統領や米国政治家の意見を明らかにすることは極めて重要と思います。

いずれにもせよ、回答等がありましたら当然ですが、適当な時期にその後の状況などお知らせいたします。

以 上